

加瀬 芳廣 議員

# 町民まちづくりアンケート結果に基づく今後の対策は…

通告時間 70分

## 公共交通への不満が強く、空港シャトルバスの運行を実施します

### 新総合計画策定に係る町民まちづくりアンケートについて

**問** アンケート結果から、町は何を感じ、どう対策をとるべきと考えますか。

**町長** 昨年8月に町民1500人を対象に、今後の町づくりの課題などを把握するためにを行いました。自然景観、歴史的文化、住環境では満足度が高いものの、公共交通、職業を得る場、救急医療体制に不満が高いようです。若い世代の定着には企業誘致や幹線道路、公共交通の整備、都市へのアクセスが重要となっています。新年度では道の駅と空港第2ターミナル間を結ぶ空港シャトルバスの運行を早々にやりたいと考えています。

**問** 町民は日本寺に関心があるようです。日本寺を含めた振興策を考えていますか。



稚児行列で賑わう日本寺

**町長** 日本寺は歴史的に価値が高く、道の駅を起点とし周遊できることも振興策のひとつと考えます。新年度の公園基本構想の中で取り入れていきたいと考えております。

### 福祉・医療の充実について

**問** 重要度の観点から保健医療、高齢者福祉への基本的な考え方をお聞かせください。

**町長** 本町では疾病の予防や早期発見のため、保健福祉センターを中心に乳幼児から高齢者まで一貫した各種健診、予防接種、保健相談などを行っております。多古中央病院も医師の増員により診療体制が完成され、経営面の状況も良くなっております。今後も整形外科の充実や救急医療体制の整備を図っていきたく考えます。高齢者福祉については、第4期老人保健計画に沿って、介護保険を中心としたサービスの提供に努めます。

**問** 高齢者等住宅火災警報機の設置事業について、内容を伺います。

**保健福祉課長** 独居の高齢者世帯と高齢者2人で生活している世帯で、希望者に火災警報機を設置するものです。新年度予算に計上しております。

**問** 多古中央病院の医療機器予算について、また患者さんとの信頼関係構築にどう取り組まれていますか。



病院事務長 信頼関係の構築は病院では非常に大切です。医師、看護師等の直接的診療、治療の技術、医療サービスの向上や患者さん、家族の皆さんとの応接も大事にしています。日進月歩の技術発展の中、最新の医療機器の提供も重要と考えます。大変高価なものが多く、経年劣化の機械から計画的に順次更新している状況です。

### 地上デジタル放送のアンケート結果について

**問** アンケート結果と今後の取り組みについてお聞きします。

**町長** 現在30施設ある共同アンテナが16施設になる予定です。4月中には組合を設立し、空港会社にアンテナの譲渡申請を済ませて頂きたいと考えています。国やNHKの補助金申請、並行してアンテナの改修工事を行っていくこととなります。実際に地デジが見られるのは今年末になる模様です。連合組織を設立して事務処理の一元化や維持管理費の平準化を図っていきたく考えています。

広瀬 弘二 議員

# 滞在型市民農園、幼保一元化の事業計画は町民の意見を取り入れ主体的に実施すべきでは…

通告時間 45分

## 計画地域での情報収集や子育てに関する調査を実施しております

### 滞在型市民農園について

**問** 計画戸数や規模などはどうなっていますか。

**町長** 今まで稲刈り、ジャガイモやサツマイモ掘りなどの体験ツアーを実施してきましたが、多古町らしさを活かした都市と農村との交流を通して地域活性化を図るため滞在型市民農園の整備が必要であると認識しました。農園施設、体験農園、駐車場など約3・1ヘクタールで1区画300㎡を計画しています。農業体験や産地直売活動などによる農林業の高付加価値化や来訪者の地域内消費活動など幅広い経済効果が期待できます。

**問** 新年度の予算では設計等業務委託料が2128万円とあります。業者任せにするのではなく、町民・地元の人たちの夢や意見を取り入れることから始めていくことが大切ではありませんか。

**町長** 既にいろいろな情報を取り、話をすすめています。国の助成を受けて事業をすすめるという前提があるので国に出す書類をまとめるために経験のあるコンサルタントなどを利用するための予算措置です。

**産業経済課長** 地域住民とのかかわりにたいの乗り方などの指導が必要になると考えます。またその後の多古町への永住

### 幼保一元化に向けた進捗状況について

**問** 推進計画を立てる上で基本的な事柄について、町が調査したり利用者の方の意見を聞く必要はありませんか。また、多古台に1カ所の設置では保護者にとって利用しづらいと考えるのですが、どうですか。

**町長** 子育て支援グループの20数名を選び定期的に会議をやっております。子育てに関する調査も実施しております。ヨーロッパのように3歳児から就学前までの幼児教育を実施したいと考えています。共働きの方が多いので引き続き夕方まで預かることができるよう、幼児教育と保育サービスを統合した



中幼稚園では14名の児童が入園しました

### プレミアム商品券発行の成果について

**問** プレミアム商品券発行のため町から600万円を助成しましたが、この成果はどうでしたか。今後も行いますか。

**町長** 町商工業の振興に寄与したものと認識しています。業種別の成果は小売業3900万円、サービス業923万円、建設業387万円、飲食業236万円、卸業10万円でした。今後は商工会において地元購買力の確保のため、町内での消費喚起になるような施策を検討していただきたいと思います。

